

番号	事業項目	事業内容	進捗状況		部会名称 (部会長)	担当部署	
			既に実施	今年度(H17)に実施予定		岡山市	倉敷市
1	公売物件合同公売事業	滞納整理などによる、両市の差押物件を合同で公売するもの。 次の効果・成果を見込む。 ・スケールメリットによる公売実績の向上 ・広報活動の範囲拡大 ・入札参加者の増加、またそれによる入札額の増加 ・競争による入札額の増	H16.01.21 実施 電話加入権30本(岡山市22本,倉敷市8本),ISDN2本(倉敷市) H17.01.19 実施 電話加入権34本(岡山市26本,倉敷市8本),ISDN4本(岡山市1本,倉敷市3本)	情報交換をし、不動産等で実施条件に合致しそうな案件があれば実施を検討	納税部会 16年度(岡山市) 17年度(倉敷市)	収税課	納税課
2	滞納市税等合同徴収事業	両市の滞納市税を合同で徴収する事業。 次の効果・成果を見込む。 ・地理の不安解消 ・徴収の効率化 ・ノウハウの交流	50万以下の滞納者を原則として, H15.10.23~24 実施 (14件,岡山市在住の倉敷市税滞納者を岡山市収税課へ呼出,臨戸) H15.10.27~28 実施 (15件,倉敷市在住の岡山市税滞納者を倉敷市収税課へ呼出,臨戸)	協議中(効果等も含め、実施の有無・方法等について検討)		納税部会 16年度(岡山市) 17年度(倉敷市)	収税課
3	税務職員合同研修会	職員の相互交流により、お互いのスキルアップを図る事業。 次の効果・成果を見込む。 ・情報交換・ノウハウの共有化 ・効果的、効率的な業務の実施が可能 ・収納額の増加	H15.06.25 倉敷市研修に岡山市(6名)参加 H15.06.26 岡山市研修に倉敷市(3名)参加 H15.11.06 合同研修会の実施 【内容】 グループ討議による事例研修 岡山市・倉敷市各12名 計24名(4班) H16.11.12 滞納整理実務研修(倉敷市)に岡山市(2名)参加 H17.01.17 徴収部門担当者研修回(岡山市)に倉敷市(2名)参加	従来実施してきた徴収分野の研修に関わる連携に加え、新たに岡山市主催の税務関係新人職員等の研修に倉敷市職員が参加する予定	納税部会 16年度(岡山市) 17年度(倉敷市)		収税課 税制課
4	コンビニ等を利用した市税収納委託	市税収納のコンビニへの委託について、両市協調で交渉を行い、そのノウハウを共有する事業。	H15年度 ワーキンググループを5回開催	倉敷市の合併後に実施に向けての研究		納税部会 16年度(岡山市) 17年度(倉敷市)	収税課
5	人権啓発関係連携業務	市民向け人権啓発を共同で行なう事業。 冊子の作成において、これまで互いに蓄積してきたノウハウを共有し、単市で行うよりも多様な視点、考え方を相互に活かし、なおかつ両市が共同で企画、印刷することで経費の削減を図る。	H17.03.31 人権啓発冊子の共同作成	共同作成した人権啓発冊子を増刷する際、発注部数の多い倉敷市の発注に合わせて、岡山市が倉敷市の落札業者に倉敷市と同じ単価で発注する	人権啓発部会 (岡山市)		人権同和啓発課
6	各種システム共同開発事業	新規に開発する各種業務システムについて、共同開発による、システム開発費用の負担の軽減を図る事業。	1. 情報政策、情報システムの運用管理等に係る課題について意見交換会を開催 2. 岡山県電子自治体推進協議会への参加	1. 情報政策、情報システムの運用管理等に係る課題について意見交換会を開催 2. 岡山県電子自治体推進協議会への参加	情報システム部会 (岡山市)	情報政策課 システム企画課	情報政策室
7	乳幼児育成支援事業	家庭での保育に欠ける児童について、家庭や職場に近い、市域を越えた保育所への入所を可能にすることで、通園等の利便性を高め、勤労世帯の子育て支援を図る事業。	H16.07.01~市域を越えた保育所入所開始 受け入れ保育園(公立) 岡山市(番町,曾根),倉敷市(稗田,琴浦西) 【結果】 H16.09 倉敷市から岡山市(曾根)へ1人 H16.10~H17.03 倉敷市から岡山市(曾根)へ4人	市域を越えた保育所入所の継続 H17.04~倉敷市から岡山市へ9人、岡山市から倉敷市へ1人	保育部会 (岡山市)	保育課	保育課
8	介護保険業務	両市の介護保険事業の運営状況及びそれに係る事務処理についての比較検討を行い、広域化する場合の課題や方向性等を調査、研究する事業。	1. 介護保険事業の広域化に関する報告書の作成 2. 介護保険事業事故報告書の統一 3. 転出者に対する滞納介護保険料の徴収の相互委託 4. 給付適正化を図るため、両市共同で、岡山県、岡山県国民健康保険連合会との研修会の実施 5. 給付適正化を図るため、両市共同で、岡山県国民健康保険連合会への申し入れ	チラシ、パンフレットの共同作成 第3期事業計画作成の情報交換	介護保険部会 (岡山市)	介護保険課	介護保険課
9	レセプト点検専門員・職員合同専門研修	医療費適正化のため、レセプト点検業務に従事する非常勤嘱託員の合同研修及び情報交換を定期的に行う事業。	H16.11.30 合同研修の実施	合同研修の実施	医療保険部会 (倉敷市)	国民健康保険課 福祉援護課	国民健康保険課 医療給付課
10	医療安全相談等事業	医師会等関係機関との連携・調整を行いながら、医療に対する相談・苦情に対応し、適切な情報提供等を行う事業。 医師、歯科医師、薬剤師、看護師その他の医療の担い手と医療を受ける者(患者・家族)との信頼関係の構築を図り、もって医療安全の確保に資することを目的とする。	H15.10.24, H15.12.17, H16.5.31, H17.2.18 対応事例の共同研究の実施	対応事例の共同研究(年間4回程度)実施、 対応マニュアルの作成、業務担当職員研修の実施	医療安全部会 (岡山市)	保健所保健課	保健総務課
11	保健所検査機能向上のための相互交流	両市それぞれで保有している検査機器・設備について、それらを用いた検査・操作方法を相互に習得し、活用する事業。 次の効果・成果を見込む。 ・機器の共同利用による、検査項目の拡大 ・クロスチェックを行うことによる、検査精度の向上 ・合同研修の実施による、検査技術の向上 ・試薬血清等の有効活用による、経費の節減	1. 機器の共同利用 魚類の総水銀測定(H15年度1回) 2. 検査精度管理 保存料のクロスチェック(H15年度) 残留農薬のクロスチェック(H16年度) 3. 技術研修の実施 理化学研修の実施(H15年度1回、H16年度2回) 微生物研修の実施(H15年度1回、H16年度2回)	機器の共同利用、検査精度管理、技術研修の実施	保健所部会 (倉敷市)	生活衛生課	衛生検査課
12	職員の相互交流	職員の相互交流により、両市の業務の質的向上を図る事業。	相互交流に向けて協議	両市保健所における保健師(各市2名)の相互交流	人事交流部会 (倉敷市)	人事課	人事課
13	産業振興の連携	両市に立地している企業に対する支援策の効率化、新たな産業振興プロジェクトの創出、企業と企業、企業と大学等との連携の効率的な推進を図る事業。	H16.1.30 産学官連携事業の共同実施についての基本合意 H16.09.02 社団法人岡山工業会と岡山大学地域共同研究センターとの産学交流会	産学交流会、工場視察合同研修の実施	商工部会 (岡山市)	地域産業課	産業支援課

14	広域物流ネットワークの構築	ともに輸入促進地域(FAZ)の指定を受けている岡山空港・水島港の連携を強化し、広域物流体系の再構築を目指す事業。	H15.10.24 水島港の利用促進PRを岡山市内で実施		商工部会 (岡山市)	事業政策課	産業支援課
15	観光キャンペーン事業	共同観光パンフレットの作成、広域観光ルートの設定などの両市連携により、観光振興を図る事業。 次などの効果・成果を見込む。 ・事業費の効率的な活用 ・アイデア、誘致手法の学習及びその蓄積 ・エージェンツに対して、高品質(効果の高い)の観光商品の提供 ・相互の送客の、スムーズな実施	H15.07, H16.03, H16.08, H17.03 共同パンフ作成 H16.08.20 「岡山・倉敷」観光推進協議会設立 H15.09～10, H16.09, H17.02 誘致共同宣伝の実施	共同パンフの作成、ホームページの活用、誘致共同宣伝、コンベンション(パンフレットの相互配置、共通割引券の配置、アトラクションリストの作成)、観光商品の企画・開発 など	観光部会 (倉敷市)	観光経済交流課	観光企画課
16	広報紙の紙面交流	両市の出来事(行事、イベント)などの情報を交換し、それぞれの広報紙に掲載する事業。 両市民が互いにより関心を持ち、より活発な交流が図れるよう、気運の盛り上げを後押しする。	広報紙の紙面交流の実施 「市民のひろば おかやま」H15年10月号・H16年7月号・H16年10月号 「広報くらしき」H16年2月号・H16年7月号・H17年2月号 市政ラジオ番組への出演 「レディオMOMO」H15.10.15放送・H16.07.16放送・H16.10.15放送 「FMくらしき」H16.02.16放送・H16.07.16放送・H17.02.16放送	広報紙の紙面交流の実施 市政ラジオ番組への出演	広報部会 (岡山市)	広報課	公聴広報課
17	情報教育用コンテンツ整備	両市が作成した教育用コンテンツを「教師・児童・生徒」が共通して利用できる環境を整え、情報教育の一層の充実を図る。	H15.09.03～ 岡山市教育ポータルサイト「みんな お・い・で」の利用 H16.05.10 創作紙芝居(岡山市の平成13年度分)55本のデジタルコンテンツ化	コンテンツの充実等	教育部会 (倉敷市)	教育委員会 教育企画総務課	教育委員会 教育総務課
18	教職員合同研修事業	外部講師を招く講演会の相互受講や、教員が講師または発表者となる研修会の合同開催する事業。 外部講師の費用負担軽減、交流による教員の資質向上を図る。		協議中	教育部会 (倉敷市)	教育委員会 教育企画総務課	教育委員会 教育総務課
19	文化面での連携事業	より高い事業効果を生むよう、両市の文化関係施策の連携を図る事業。	H16.11.13～12.26 「スペクタクル～能勢伊勢雄展1968 - 2004」の開催 来場者(延べ2,120人) H17.03.13 倉敷音楽祭での岡山フィルハーモニック管弦楽団演奏会の開催 観客数(600人)	ホームページのリンク等による文化情報の共有化など	文化部会 (岡山市)	文化政策課	文化振興室
20	環境保全対策に関する連携	同一の水系や生態系に属したり、同様の課題を抱える両市で、水辺環境の保全・回復や都市・生活型公害対策等に関する情報交換や調査・共同事業等に取り組む事業。 効果的・効率的な環境保全対策を連携して進める。	H16.08.04, H16.12.01 統一ノーマイカーデーの実施 H16.06.19 「おかやま生きものシンポジウム」の開催 H16.12.21 岡山県スイゲンゼンタナゴ保全連携協議会の設立	統一ノーマイカーデーの実施(5月18日, 11月16日)	環境部会 (倉敷市)	環境調整課	環境保全課
21	火災予防条例等の統一化	火災予防条例等の統一化を図り、設計業者・工事業者等を通じて、岡山・倉敷両市民に対して公平な指導を行う事業。	両市条例の改正及び関係規則、規程類の見直しについて協議	住宅用防災機器についての条例改正		予防課	予防課
22	危険物給油取扱所に係る審査基準の統一化	両市の、許可事務に係る審査基準等の共有化を図る事業。 統一的な指導、安全性の確保が図られ、両市に施設を所有している者にとって、公平な経費負担により建設できる。 行政側においても審査事務の迅速化、効率化が図られる。	H16.04.01 危険物給油取扱所に係る審査基準の統一化 H16.05.17 申請業者への合同説明会の実施	法令改正等による審査基準等の見直し	消防部会 (倉敷市)	予防課	危険物課
23	消防相互応援訓練の実施	県下消防相互応援協定又は両市の消防相互応援協定の確立を図ることにより、大規模建築物等の被害を最小限に抑えらるとともに、技術の練磨と職団員の交流を図る事業。	H15.07.04, H15.09.04, H16.11.01, H17.03.06 合同訓練の実施	各合同訓練の実施 (大規模対象物火災、大規模林野火災を想定した訓練 など)		警防課	警防課
24	緊急用資材の共同運用業務	緊急時に必要な資材リストを共有することで、資材の調達をスムーズに行い、不測の事故の早期復旧を図る事業。 資材の更新周期も早くなり、保管場所の省スペース化も図れる。	H15.08.14 緊急資材必要時の連携内容を決定 H16.04.01 協定書の締結 【予算メリット】 倉敷市:2132千円,岡山市:931千円の購入が、 資材の相互融通により、予算執行額が、 倉敷市:316千円,岡山市:24千円 となった。	緊急時の資材の相互融通(400mm～ 600mmの材料)	水道部会 (倉敷市)	水道局総務課	水道局 水道管理課
25	下水道工事費積算業務	下水道工事の単価、損料等の基準を統一することにより、作業の効率化を図る事業。	(単価、損料等の基準は、県主催の「下水道事業積算施行適正化会議」での内容により対応可能)		下水道部会 (岡山市)	計画調整課	下水計画課
26	国体広報・市民運動事業	国体関連で、連携する事業。 事務の合理化、経費の節減を図る。	H16.02 PR用卓上ミニのぼりの共同作成 H16.05 歓迎装飾用プラタ - の共同購入	プラタの共同購入	国体部会 (倉敷市)	国体・障害者スポーツ大会局 総務企画課	国体推進室 国体総務課